

給振口座を「ろうきん」にすると、コンビニでの現金引出手数料が0円になります。



泉北教育

NO.2202 2021.5.17
発行 泉北教職員組合
〒594-0071 和泉市府中町6-12-2
0725-41-1953 Fax0725-44-6570
E-mail senboku@gf6.so-net.ne.jp

「新型コロナ感染拡大での教育活動について」に関する緊急申し入れ

新型コロナウイルスの感染拡大防止に、貴委員会をはじめ、市をあげて様々な対応・対策に尽力されていることに敬意を表します。

大阪における新型コロナ感染者が拡大するなか、4月14日、府は緊急の対策本部会議を開き、学校における今後の教育活動の方針で「部活動の原則休止」などを発表しました。さらに、「緊急事態宣言」を国に要請するなかで、「オンライン授業」の実施などの方針を知事や大阪市長が報道発表しました。しかし、今、教育行政が行うべきことは、学校現場の子どもや教職員の安全を守り、長期間コロナ禍で苦しむ子どもたちの心のケアを早急に行うなど、子どもを中心にすえた教育施策ではないでしょうか。

泉北教組は、子どものいのちと健康を守ることを最優先に、貴委員会が昨年からの教訓を踏まえ、人員配置やPCRの検査体制など、更なる財政措置を含む対応をされることを強く求めます。緊急に下記の点について申し入れます。

記

- 1 そもそも40人の定数としていることで日常の学校生活での3密が避けがたい今の状況を、改善するために必要な措置を講じること。
- 2 環境が整わないもとで、学校に対して一律に「オンライン授業」等の実施を強制しないこと。やむを得ず、「オンライン授業」を実施するに当たってはすべての子どもが等しく教育が受けられるように配慮するとともに、教員や児童・生徒への人権侵害が起こらないよう十分な措置をとること。
- 3 コロナ禍で心身ともに疲れている子どもへの支援や、経済的に厳しい家庭の子どもたちへの支援対策等を、他の部局と連携し緊急に行うこと。
- 4 教職員及び、児童・生徒が必要なときにすぐPCR検査が受けられるよう、保健所と連携しながら、機敏な体制を取ること。
- 5 「部活動原則中止」は、再開の具体的な目安を示し、現場の部活動実施にむけた工夫を尊重するなど、学校の意向を十分聞いて対応すること。
- 6 必要以上に精神的な負荷をかける「すすくテスト」「チャレンジテスト」は中止するよう、府に要請すること。

以上

**3密を避けるために必要な措置を！
必要なとき、すぐにPCR検査ができる体制を！
各地教委に緊急申し入れ**

コロナ感染拡大での緊急事態宣言が延長される中、泉北教組は和泉市、高石市、忠岡町の各地教委に、「新型コロナ感染拡大での教育活動について」の緊急申し入れを行いました。

今必要なのは、
テストではない
3度目の緊急事態宣言で、
部活動の原則中止、学校行

事の延期など、教育活動に対する規制が続いています。子どもたちに我慢を強いることが増える一方、全国学テ、小学校すくすくテスト、中学校チャレンジテストは予定通り実施するとしています。

今行政が行うべきは、コロナで心身ともに疲れている子どもたちの支援や、経済的に厳しい家庭の子どもたちへの支援ではないでしょうか。

忠岡町では、就学援助の対象を、コロナ感染や防止要請で収入が激減した世帯にも拡大するなどの措置を昨年度実施しています。

泉北教組は、各教育委員会が、6点の申し入れに対して真摯に検討するよう要望します。



泉北教組定期大会

6月10日(木) 17:30~

和泉市コミセン1F大集会室
職場要求アンケートをご持参くださ



泉北教組の1年間の運動方針を、組合員の皆さんで決定する大会です。

緊急事態宣言が出ていなければ、感染予防対策を十分した上で開催する予定です。ご予約ください。

子どもと学校を追い詰める「新学習指導要領」は抜本的見直し。「チャレンジテスト」は廃止。